

平成28年度 日野町 総予算

154億628万円



自治の力で輝く“まち”をめざして

平成28年度 各会計予算

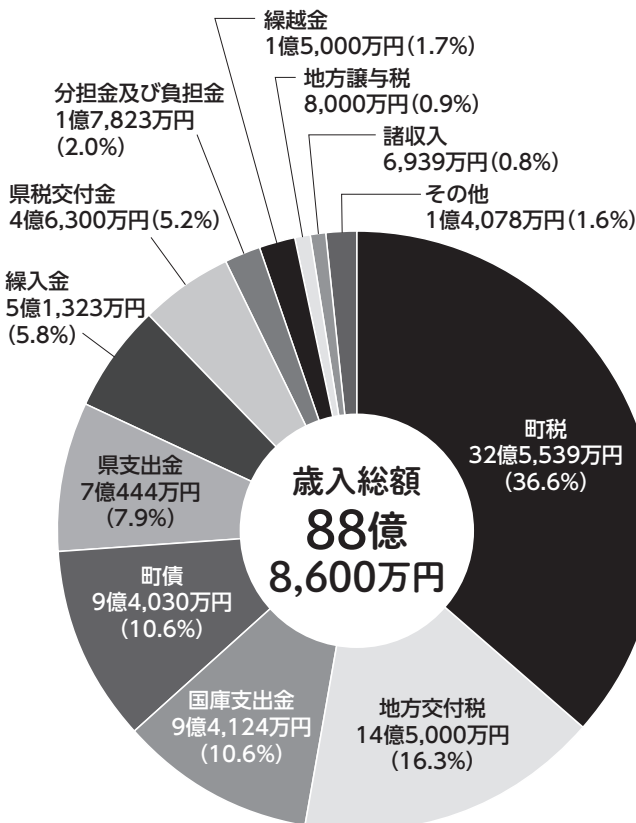
会計名	平成28年度 予算額	平成27年度 予算額	伸び率	
一般会計	8,886,000	8,058,000	10.3%	
特別会計	国民健康保険	2,545,051	2,459,267	3.5%
	介護保険	1,860,033	1,792,898	3.7%
	公共下水道事業	870,872	871,459	▲0.1%
	後期高齢者医療	241,175	244,485	▲1.4%
	農業集落排水事業	192,915	211,566	▲8.8%
	簡易水道	13,763	13,162	4.6%
	西山財産区	2,323	2,322	0.0%
企業会計	水道事業	794,157	727,821	9.1%
合計	15,406,289	14,380,980	7.1%	

一般会計予算の概要

本年度予算は、「びびきあい『日野のたから』を未来になく自治の力で輝くまち」を将来像に掲げた第5次日野町総合計画の後期間に入ることや、住民の皆さんの視座に立ち、日々の暮らしを応援できるよう多岐に渡る事業を実施していくための予算となっており、平成8年度の98億9千455万円に次ぐ2番目に大きな予算規模となっています。

平成28年度 日野町 一般会計予算 88億8,600万円

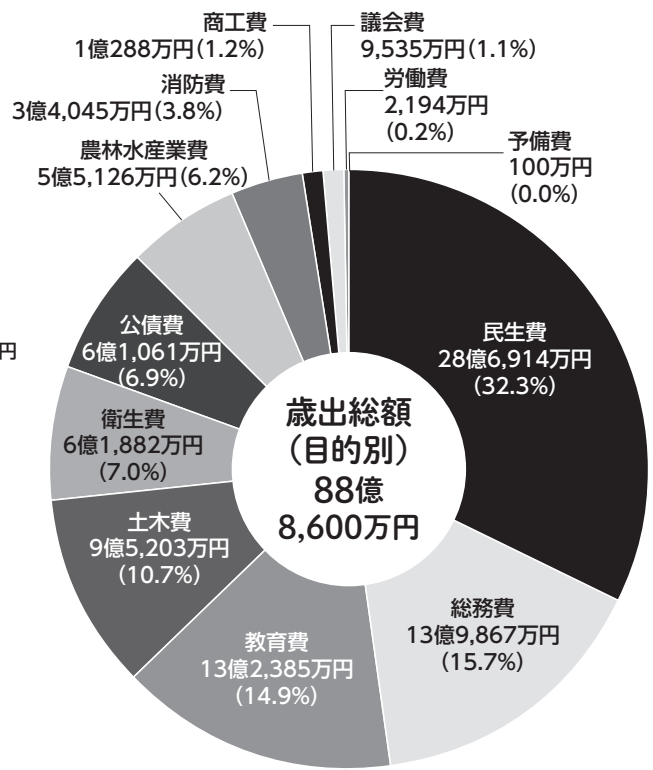
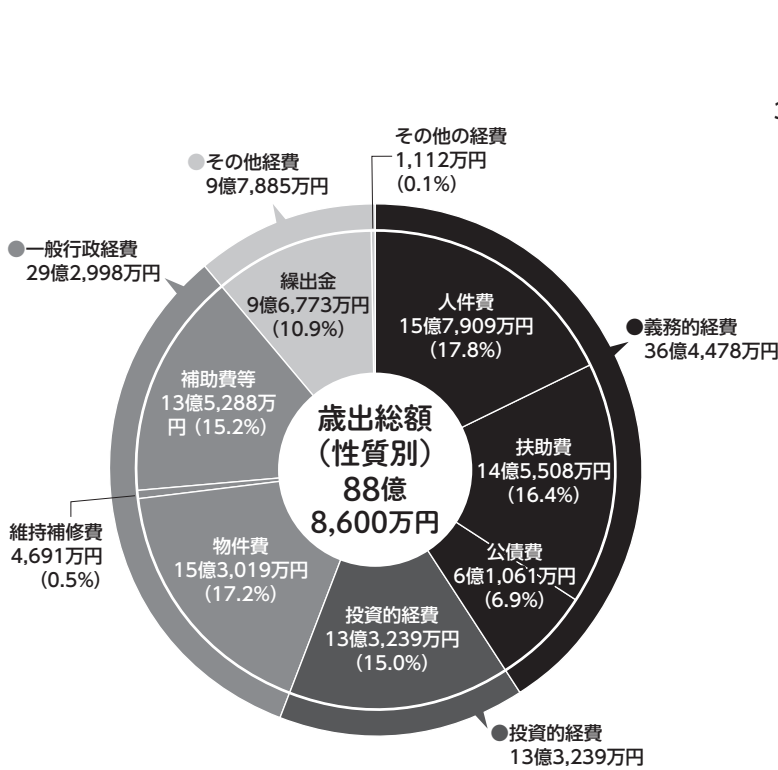
項目	予算額	構成比	伸び率	項目	予算額	構成比	伸び率
町税	3,255,390	36.6%	1.1%	県税交付金	463,000	5.2%	19.9%
地方交付税	1,450,000	16.3%	5.1%	分担金及び負担金	178,227	2.0%	▲2.3%
国庫支出金	941,238	10.6%	14.4%	繰越金	150,000	1.7%	0.0%
町債	940,300	10.6%	73.3%	地方譲与税	80,000	0.9%	1.3%
県支出金	704,440	7.9%	9.6%	諸収入	69,395	0.8%	▲20.2%
繰入金	513,226	5.8%	26.0%	その他	140,784	1.6%	▲10.6%
合計	8,886,000	100.0%	10.3%				



歳入

歳入では、町税全体で前年度より約3千450万円増の、32億5千539万円を見込みました。町民税では法人町民税が税制改正などの理由により減額、また、固定資産税では家屋の新増築や企業の設備投資による増額をそれぞれ見込みました。

国や県からの支出金では、地方創生事業新型交付金や道路や橋梁などの整備に伴う社会資本整備総合交付金、安心して子育て支援事業補助金等の増額を見込んでいます。また、財源不足が生じるため、必佐小学校給食室の改修の財源として教育施設整備資金積立基金の取り崩しのほか、なお不足する財源に対応するため、財政調整基金3億2千万円の取崩しによる繰入金を見込んでいます。



※注：円グラフでは万円以下を四捨五入にしています。

用語の解説

歳入

- 町税**／皆さんから町に納めていただく、町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税などの税金です。
- 分担金及び負担金**／行政サービスを利用した場合に、受益の程度に応じて納めていただくお金です。
- 町債**／町の運営を行うために必要なお金を調達するための借入金です。
- 地方交付税**／地方団体間の財源の不均衡を調整するために、国から一定の基準により交付されるお金です。
- 国庫支出金・県支出金**／国や県から交付される補助金や委託金などです。

歳出(目的別)

- 民生費**／高齢者や体の不自由な方の福祉の充実や子育て支援などの費用です。
- 総務費**／町の施設や財産の維持、戸籍・選挙・税金の徴収などの費用です。
- 教育費**／学校教育や社会教育、歴史・文化と地域の発展やスポーツ振興などの費用です。
- 土木費**／道路や河川、下水道などの整備の費用です。
- 農林水産費・商工費**／農林業や商工業の振興、観光の推進などの費用です。

歳出(性質別)

- 人件費**／町職員の給与、議員報酬、各種委員報酬などの費用です。
- 扶助費**／児童手当や生活保護、障害者・高齢者支援などの費用です。
- 公債費**／町の借入金の返済費用です。
- 投資的経費**／道路や公共施設の整備など、将来への投資費用です。
- 物件費**／公共施設の維持管理や事務費などの費用です。
- 補助費等**／消防やごみ処理など広域行政への負担金や自治会や団体などへの事業補助などの費用です。
- 繰出金**／特別会計や企業会計への繰出金です。

歳出

歳出では、住民皆さんの日々の暮らしを応援できるような、生活に身近な分野(子育てや福祉の充実、歴史・文化と地域の発展、農林商工業の振興・観光の推進、生活基盤と防災)に重点施策を定め、効率的な予算編成を行っています。

具体的には、必佐小学校給食室の改修、低年齢児を対象とした保育所あおぞら園鎌掛分園

の開園、福祉医療(子ども医療分)の対象者拡大、福祉的な視点から様々なケースを分析し対応するソーシャルワーカーの配置など、これまで力を注いできた福祉・教育施策のさらなる充実を図ります。また、日野の魅力や町内外へ発信する地域おこし協力隊、魅力を活かした移住・定住促進などの事業と合わせ、地域経済発展のため、体

験型観光や住宅リフォーム助成、商業活性化補助、日野菜等の特産農産物振興に取り組みます。さらに、道路の新設改良、橋梁の修繕などの生活基盤整備や防災機能強化を図るために、備蓄倉庫や水防倉庫を併設した役場庁舎別館の改修などの予算を計上しています。